

# 安 全 情 報

No 15 / 2016

## ベネズエラ全土で頻発している抗議活動及び略奪行為に関する注意喚起

4月27日(水), カラカス首都圏スクレ市, スリア州, アンソアテギ州, ララ州において, 抗議活動や略奪行為が発生しました。ベネズエラでは, 4月25日から計画停電が始まり, 長時間の停電が続いているほか, パンや牛乳等の基礎食料品の不足が悪化し, 市民の不満が高まっています。今後, カラカス首都圏や他州でも抗議活動が広がり, 大きな暴動へ発展するおそれがあることから, 下記の情報をご参照頂き, 外出される際には, 注意をお願いします。

### 記

#### 1 抗議活動及び略奪行為

##### (1) カラカス首都圏スクレ市

スクレ市ブエナ・ビスタ地区において, 倉庫に保管中であった牛乳を狙って略奪行為が発生しました。スクレ市警察及び国家警察が出動し, 5名を逮捕しましたが, 2時間近くにわたり, 警察と群衆200名以上が対峙する事態に発展しました。

##### (2) スリア州

マラカイボ市のショッピングモールにおいて, 大規模な略奪行為が発生したため, 国家警察の警察官が3,500名出動し, 121名が逮捕されました。

##### (3) アンソアテギ州

グアンタ地区において, 停電への抗議のため, 市民がバリケートを築くなどして道路を封鎖したため, 13名が逮捕されました。

##### (4) ララ州

バルキシメント・イリバレン市のララ通り等, 複数の地域において, 停電への抗議のため, 市民がバリケートを築き道路を封鎖しました。

#### 2 注意事項

(1) ベネズエラでは, 今年に入り, 経済状態の悪化から深刻な物不足に陥っています。国民の不満も高まっており, 報道によりますと, 2月までの2ヶ月間で, 約1,000件の小規模抗議活動が発生し, 略奪行為も64件発生しました。

また, 4月25日から始まった計画停電は, 政府が発表した計画以上の停電が続いており, 市民が道路を封鎖するなどして抗議活動を強めています。

(2) 今後さらに、物不足、停電、断水等が悪化するおそれが高く、ベネズエラ全土において、抗議活動や暴動が発生する可能性があります。つきましては、当面の間、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は控え、できる限り食料品、飲料水等の備蓄に努めるとともに、やむなく外出の場合には、テレビ、ラジオ、インターネット等で事前に外出先や経路の状況を確認するようお願いいたします。